



【目指す児童像】
考える子 健康な子
親切な子 がんばる子
よく働く子

いすゞみ

ひたちなか市立中根小学校

NO 13



Friday, October 1, 2021 NO. 13 学校だより

通常の授業、再開



9月29日のひたちなか市教育委員会からの通知のとおり、本日10月1日から、通常授業を再開しました。

今週(9月27日から30日まで)は、午後までの分散登校を行い、学校生活のリズムを取り戻すようにしてきました。9月中は、オンラインによる授業、教室と家庭との二箇所を結ぶハイブリッドでの授業を行い、児童の皆さんはよくがんばっていました。先生たちにとっても、初めての試みの連続でした。また、全市一斉での実施も初めてのことであり、通信環境の問題、タブレットあるいは教師用PCの問題など、行ってみて初めて明らかになってきた課題もありました。

しかし、今やタブレットは児童にとっての「文房具」になりつつあります。例えば、一昨日の放課後、「中根フェスティバル」のことについて、6年生の実行委員さんが、担当の先生たちとオンラインで話し合いをしました。子どもたちの進歩は、めざましいものがあります。

今後は、オンラインによる授業の成果と課題を整理しながら、メリットを最大に生かしていけるようにしていきたいと考えています。

なお、本校の「保健便り10月号」に、新型コロナウイルス感染症予防対策やPC使用時のブルーライトの影響などの健康に関わる大切な情報が掲載されていますので、こちらも参考になさってください。

また、PC等ICT機器の使用時間、情報モラルに関することなどについても、子どもたち自身にしっかり考えさせ、未来に向けて変化を恐れず、主体的に進み続ける子どもたちを育みたいと思います。

※ 全国学力・学習状況調査の分析では、「携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことをきちんと守っている」と回答した児童の方が、「守っていない」と回答した児童の教科の平均正答率よりも高くなっています。(因みに「持っていない」と答えた児童が、最も教科の平均正答率が高くなっていました。)

読書量について



7月にご協力いただきました「保護者アンケート」の結果で、気になるデータがあります。「お子さんは、進んで読書をしている」という項目です。

お子さんが「進んで読書をしている」と答えた保護者の方の割合が、どの学級も8割に達しませんでした。また、「進んで本を読んでいる」と自己評価している子どもの割合も、1年生以外は高くありませんでした。

読書は、『必要な知識や情報を得ることに役立つ』『自分の考えを広げることに役立つ』(「小学校学習指導要領解説 国語」から)のであり、子ども時代に良書に数多く触れることが大切です。本を読むことで、自分の生き方を考えたり、心を支えられたりすることを知ってほしいと思います。

季節はおりしも「読書の秋」。ぜひ、ご家庭でも秋の夜長、そして新型コロナウイルス感染防止のためにご家庭で過ごす時間に、読書について話題にいただき、本に親しむ時間を増やしていきたいと思っています。

使命感溢れる保健委員



夏休み前のこと。保健委員さんに養護教諭の渡辺先生が、シャボネット液の減り方について疑問を投げかけました。そこで、保健委員さんは「シャボネット液の減り方が少ない」ことに気がつき、ということ、は、「シャボネットを使って手を洗っていないのではないかと考えたそうです。「このままではいけない」「どうにかしたい」「直接、呼びかけたい」という声が子どもたちの中から上がり、ポスターを作成し、各教室に行って呼びかけを行ったそうです。なんと、責任感、使命感のある子どもたちでしょう！他の児童も保健委員さんの思いを受け止めたことでしょう。保健委員さん、ありがとう！

【お帰りなさい、林先生】

育児休業を終え、林先生が8月1日から復帰しています。「むぎのめ学級」の担任です。どうぞ、よろしくお願ひいたします。



- 10月8日(金)が前期終業式、11日(月)が後期始業式となります(給食なしで11時40分下校)。各学年の10月の計画等につきましては、11日に学年便りを配付して、お知らせします。
- 1年生の遠足は、10月12日(火)に変更になっています。
- 10月14日(木)は、就学時健康診断のため、下校時間が早くなっています。(学校からのお便りでご確認ください。)